

安全データシート



1. 化学品及び会社情報

法人名 : 国立研究開発法人産業技術総合研究所
 住所 : 東京都千代田区霞が関 1-3-1
 担当部門 : 計量標準総合センター 計量標準普及センター 標準物質認証管理室
 担当者 : 認証標準物質担当
 電話番号 : 029-861-4059 ファックス番号 : 029-861-4009
 緊急連絡電話番号 : 同上

作成日 : 2017年12月5日

改正日 : 2020年1月31日

整理番号 : 7503002

化学品の名称(製品名) : 認証標準物質 NMIJ CRM 7503-b 白米粉末 (ひ素化合物・微量元素分析用)
 (Arsenic Compounds and Trace Elements in White Rice Flour)
 推奨用途及び使用上の制限 : 白米等穀類中のひ素化合物およびひ素・カドミウム等の微量元素の定量分析において、分析精度管理に用いるほか、分析方法あるいは分析装置の妥当性確認等に用いることができる。試験・研究用以外には使用しないこと。
 本標準物質は、標準物質(日本産業規格(JIS) Q0030に定められるもの)である。

2. 危険有害性の要約

GHS 分類 : 分類できない。
 GHS ラベル要素 : -
 注意喚起語 : -
 危険有害性情報 : -
 その他の有害性情報 : 多量に粉塵を吸収した場合、呼吸器への蓄積による障害の原因となる。
 注意書き : [安全対策]
 通常の手扱いは危険性は低い。
 [応急措置]
 多量に粉塵を吸入した場合、呼吸器の医師の診断を受ける。
 眼に入った場合は大量の水で洗い、必要に応じて医師の診断を受ける。
 [保管]
 試料の保存は、室温で清浄な場所に遮光して保存すること。
 [廃棄]
 関連法規ならびに地方自治体の条例に従うこと。
 都道府県知事の許可を得た専門の廃棄物処理業者に処理を委託する。

 上記に記載が無い危険有害性は分類対象外または分類できない。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 単一製品
 化学名又は一般名 : 白米粉末 (White Rice Flour)

別名	: -														
化学特性	: -														
分子量	: -														
CAS 番号	: -														
含有量	: 100 %														
	ただし、以下の微量元素を含む														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>元素</th> <th>質量分率 (mg/kg)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>Mn</td> <td>9.2</td> </tr> <tr> <td>Fe</td> <td>5.4</td> </tr> <tr> <td>Cu</td> <td>1.9</td> </tr> <tr> <td>Zn</td> <td>20.7</td> </tr> <tr> <td>As</td> <td>0.10</td> </tr> <tr> <td>Cd</td> <td>0.19</td> </tr> </tbody> </table>	元素	質量分率 (mg/kg)	Mn	9.2	Fe	5.4	Cu	1.9	Zn	20.7	As	0.10	Cd	0.19
元素	質量分率 (mg/kg)														
Mn	9.2														
Fe	5.4														
Cu	1.9														
Zn	20.7														
As	0.10														
Cd	0.19														

官報公示整理番号(化審法)	: -
官報公示整理番号(安衛法)	: -

4. 応急措置

吸入した場合	: 空気の新鮮な場所に移し、安静、保温に努める。医師の診断を受ける。
皮膚に付着した場合	: 清浄な水で十分に洗い流す。
眼に入った場合	: 清浄な水で十分に洗い流す。医師の診断を受ける。
飲み込んだ場合	: 水でよく口の中を洗浄する。
応急処置をする者の保護	: -

5. 火災時の措置

消火剤	: 周辺火災適応消火剤
使ってはならない消火剤	: 特になし
火災時の特有危険有害性	: なし
特有の消火方法	: 火元の燃焼源を断ち、消火剤を用いて消火する。移動可能な容器は速やかに安全な場所に移す。移動不可能な場合には周辺を水噴霧で冷却する。
消火を行う者の保護	: 防火服、耐熱服、防護衣、空気呼吸器、循環式酸素呼吸器、ゴム手袋、ゴム長靴。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項	: 吸入しないようにする。目に入らないようにする。
保護具及び緊急時措置	: 作業の際には適切な保護具を着用し、吸入しないようにする。
環境に対する注意事項	: 汚染された排水が適切に処理されずに環境へ排出しないように注意する。
回収、中和	: 粉塵が飛散しない方法で空容器にできるだけ回収する。
二次災害の防止策	: -

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	
技術的対策	: <ul style="list-style-type: none"> 適切な保護具を用いて眼への接触を避ける。 適切な保護具を用いて粉塵の吸入を避ける。

10. 安定性及び反応性

安定性	：	通常条件で安定である。
反応性	：	強酸化剤と反応し、火災、爆発の危険性をもたらす。
危険有害反応性	：	データなし
避けるべき条件	：	日光、湿気
混触危険物質	：	強酸化剤
危険有害な分解生成物	：	燃焼した時、一酸化炭素、二酸化炭素を発生する可能性がある。

11. 有害性情報

急性毒性	：	なし
皮膚腐食性／刺激性	：	なし
目に対する重篤な損傷 性／目刺激性	：	刺激する可能性あり。
呼吸器感作性	：	多量に粉塵を吸収した場合、呼吸器への蓄積による障害の原因となる。

12. 環境影響情報

水生環境有毒性（急性）	：	データなし
水生環境有毒性（慢性）	：	データなし
生態毒性	：	データなし
分解性・濃縮性	：	データなし
生体蓄積性	：	データなし
土壌中への移動性	：	データなし
オゾン層への有害性	：	データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	：	関連法規および地方自治体の条例に従って廃棄すること。
汚染容器及び包装	：	空容器を廃棄する場合、内容物を完全に除去した後に処分する。

14. 輸送上の注意

国連番号	：	該当なし
国連分類	：	該当なし
品名	：	白米粉末、White rice flour
容器等級	：	-
ICAO/IATA	：	-
海洋汚染物質	：	-
注意事項	：	直射日光を避け、落下、転倒等に十分注意し、慎重に運搬する。

15. 適用法令

化審法	：	該当なし
特定化学物質の環 境への排出量の把 握等及び管理の改 善の促進に関する	：	該当なし

法律

毒物劇物保安法 : 該当なし

16. その他の情報

その他

記載内容は現時点で入手できる資料、データに基づいて作成しており、全ての情報を網羅しているわけではありません。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合は、用途、用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。

記載内容は情報提供を目的としており、取扱い上のいかなる保証をなすものではありません。
